

現行「熊本市生物多様性戦略」 振り返りについて

環境局 環境推進部 環境政策課

1-1 現行戦略（基本戦略1）～知る～

現行戦略

基本戦略1

知る

短期目標

- 自然環境に関する情報が収集・整理され、関係者がアクセスすることができる環境が整っている。

具体的な取組

- 生物多様性に関する情報の収集・発信の体制構築
- 生物多様性に関する情報の整理・分析
- 自然環境に関するモニタリング・調査の実施

検証と課題

- 希少種や外来生物などの情報収集・整理を行い、情報発信の核となる体制や情報発信サイトを構築したが、絶滅危惧種の情報収集については今後、更に行っていく必要がある。
- 未来に残したい自然環境（江津湖、金峰山系、立田山、雁回山、白川・緑川、有明海）のほか、環境の豊かさの指標となる種（指標種）の選定を行ったが、すべての指標種のモニタリングには至っていないため、モニタリングをさらに進める必要がある。

1-2 現行戦略（基本戦略2）～学び・つながる～

現行戦略

基本戦略2

学び・つながる

短期目標

- 生物多様性について、認知度が高まり、生物多様性や自然体験に関するイベントへの参加者が増加している。
- 生物多様性について知っている市民の割合
H26年:13.8% → R2年:25.0%（期間延長後 R5年:25.0%）

具体的な取組

- 生物多様性の認識の向上
- 教育の推進・人材の育成
- 連携・協働体制の構築

検証と課題

- 生物多様性の言葉の認知度は依然と低い状況であるため、認知度向上に向けた取組が必要である。（R2年:16.2%、R4年:17.2%）
- 熊本地震や新型コロナウイルスの影響で、イベントなどの普及啓発が十分に開催できなかったため、イベント等の再開の他、SNS等を活用した取組を進める必要がある。
- 市民活動団体のつながりの場である「いきもんネット」を構築したが、団体同士の連携推進など効果的に活用するための工夫が必要である。

1-3 現行戦略（基本戦略3）～守る～

現行戦略

基本戦略3

守る

短期目標

- 絶滅危惧種の保全や生きものの生息・生育環境の保全、外来種対策等について、緊急的な取組が実施されている。
- 効果的な対策の手法についての検討が進んでいる。
- 広域的な視点での具体的な取組が実施されている。

具体的な取組

- 絶滅危惧種の保全
- 多様な自然環境の保全
- 外来種対策の実施
- 広域的な視点での保全対策の実施
- 環境負荷の低減を通じた保全対策の実施

検証と課題

- 絶滅危惧種の保全として動植物園で生息域外保全を行った。
- 特定外来生物の駆除として、江津湖での外来魚や水草、金峰山や雁回山でのアライグマ、白川でのスパルティナ属の駆除等行ってきたが、根絶には至っていないため、より効果的な手法の検討が必要である。
- 近隣4市町と連携したアライグマ防除、白川中流域における湛水事業、熊本連携中枢都市圏における温暖化対策等を実施したが、今後も継続して取り組んでいく必要がある。

1-4 現行戦略（基本戦略4）～創る～

現行戦略

基本戦略4

創る

短期目標

- 生きものの生息・生育地の創出にも寄与する緑化の取組が行われている。
- 効果的な緑地の創出・ネットワーク形成手法や整備・管理手法が検討されている。
- 生物多様性に配慮した整備が増加している。

具体的な取組

- 生きものの生息・生育地となる緑地の創出
- 生物多様性に配慮した整備の推進

検証と課題

- 緑化に関する様々な助成の実施など「熊本市緑の基本計画」に基づく取組を行ってきたが、「生きものの生息・生育地の創出」という視点での取組を進める必要がある。
- 魚巢ブロックを使用した河川改修を実施したが、このような生物多様性に配慮した整備を今後更に促進していく必要がある。
- 立田山におけるトダスゲやアカササゲなど希少種の生育に配慮した下草刈りを実施したが、引き続き実施する必要がある。

1-5 現行戦略（基本戦略5）～活かす～

現行戦略

基本戦略5

活かす

短期目標

●「水」や「歴史・文化」の視点と連携し、生物多様性が地域資源であることが認識され、地域の魅力が発掘され、活用する取組が実施されている。

具体的な取組

- 生物多様性と地下水、歴史・文化を活かした魅力の実施
- 生物多様性と地下水、歴史・文化を活かした地域づくりの推進
- 生物多様性と地下水を活かした農林水産業の推進



検証と課題

- 「アジア・太平洋水サミット」等を開催し、本市の地下水の取組を国内外に発信したが、今後も継続して情報発信していく必要がある。
- 地下水・農水産物等については情報発信を行っているが、これらの地域資源は生物多様性のめぐみによるものと認識してもらえらるような取組が必要である。